

約 7 割が、就職活動で企業の「ウェルビーイング」への取り組みを意識。「心身共に健康であることが、仕事のパフォーマンスに影響すると思う」の声/2024 年卒対象アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024 年 3 月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「ウェルビーイング」に関して調査しました。就職活動において、企業の「ウェルビーイング」に関する取り組みを「意識する」と回答した学生が 7 割に迫りました。「心身共に健康であることが、仕事のパフォーマンスにも影響すると思う」「社員がやりがいや幸福を感じながら働ける企業は、柔軟な発想や活発な議論が可能だと思う」といった声が上がっており、健康的な働き方をすることで仕事のパフォーマンスを高めたいという意向がうかがえます。また、8 割以上の学生が、「ウェルビーイング」に関する取り組みを知ると志望度が上がるとしています。「働きやすい職場だと思う」「仕事内容や経験できることが同じなら、より健康的に働ける職場を選びたい」などの声が寄せられました。

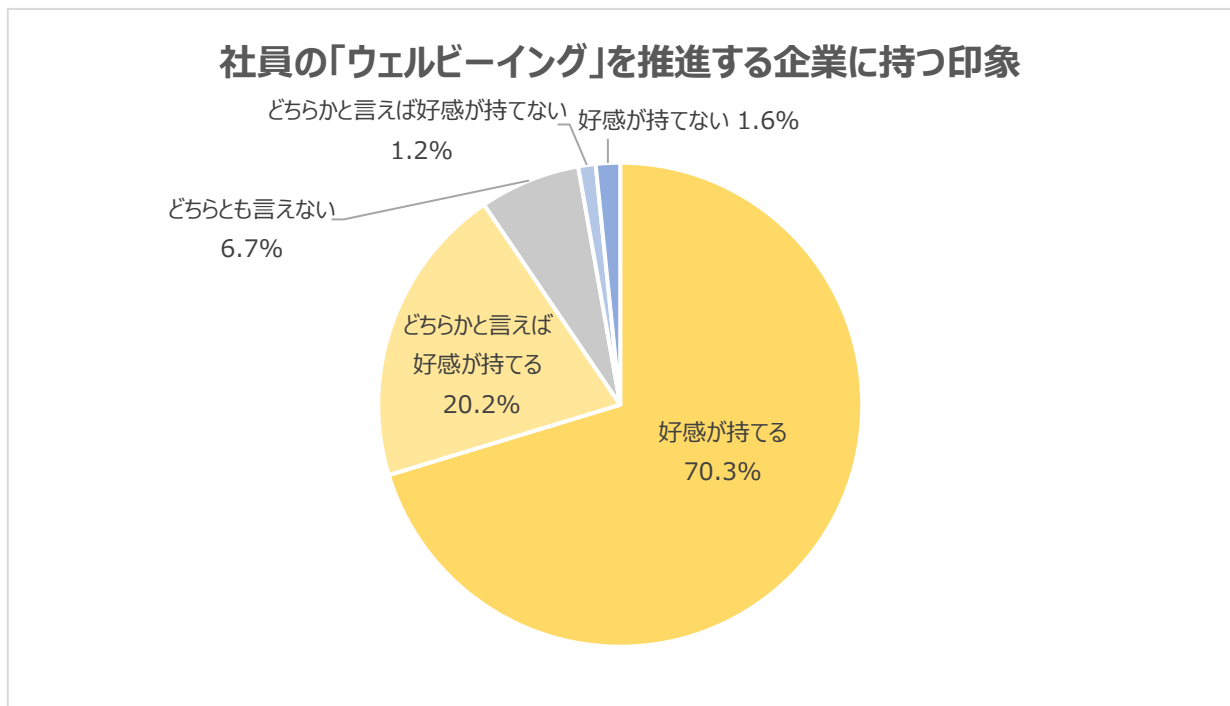
【TOPICS】

- (1) 社員の「ウェルビーイング」を推進する企業は「好感が持てる」と回答した学生が 9 割を超える
- (2) 約 7 割の学生が、就職活動において、企業の「ウェルビーイング」に関する取り組みを意識
- (3) 就職活動において「ウェルビーイング」に関する取り組みを知ると志望度が上がると回答した学生が 8 割を超える
- (4) 自身の「ウェルビーイング」を追求するために重視している点は「休日休暇・勤務時間に関する制度」が最多

【調査の背景】

2024 年卒の学生は、Z 世代と呼ばれる世代です。脱プラスチックや食品ロス削減など、サステナビリティや社会課題への関心が高く、他者も自身も大切にすることを重視する傾向があります。Z 世代にあたる 2024 年卒の学生が「ウェルビーイング」についてどのように捉えているかアンケートを実施しました。

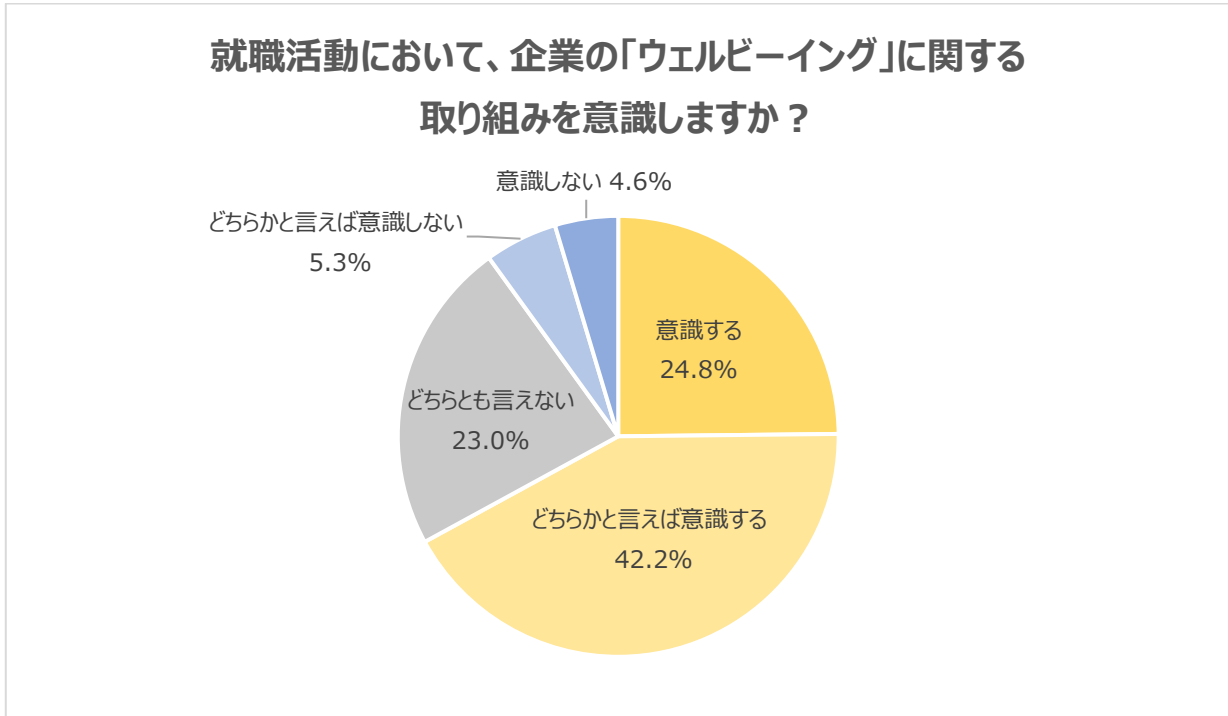
(1) 社員の「ウェルビーイング」を推進する企業は「好感が持てる」と回答した学生が 9 割を超える



社員の「ウェルビーイング」を推進する企業について、「好感が持てる」と回答した学生が 70.3%に上りました。「どちらかと言えば好感が持てる」20.2%と合わせると、9 割を超える学生が「ウェルビーイング」を

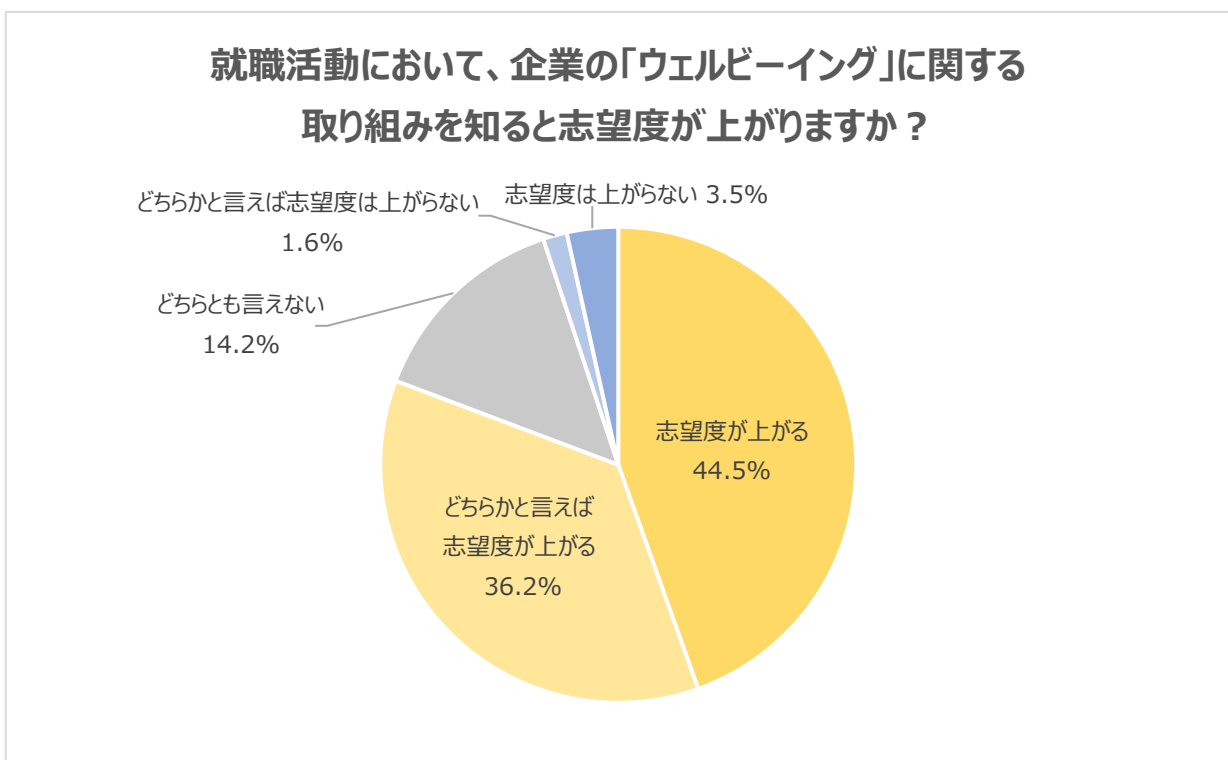
推進する企業に好感を持っていることが分かります。

(2) 約7割の学生が、就職活動において、企業の「ウェルビーイング」に関する取り組みを意識



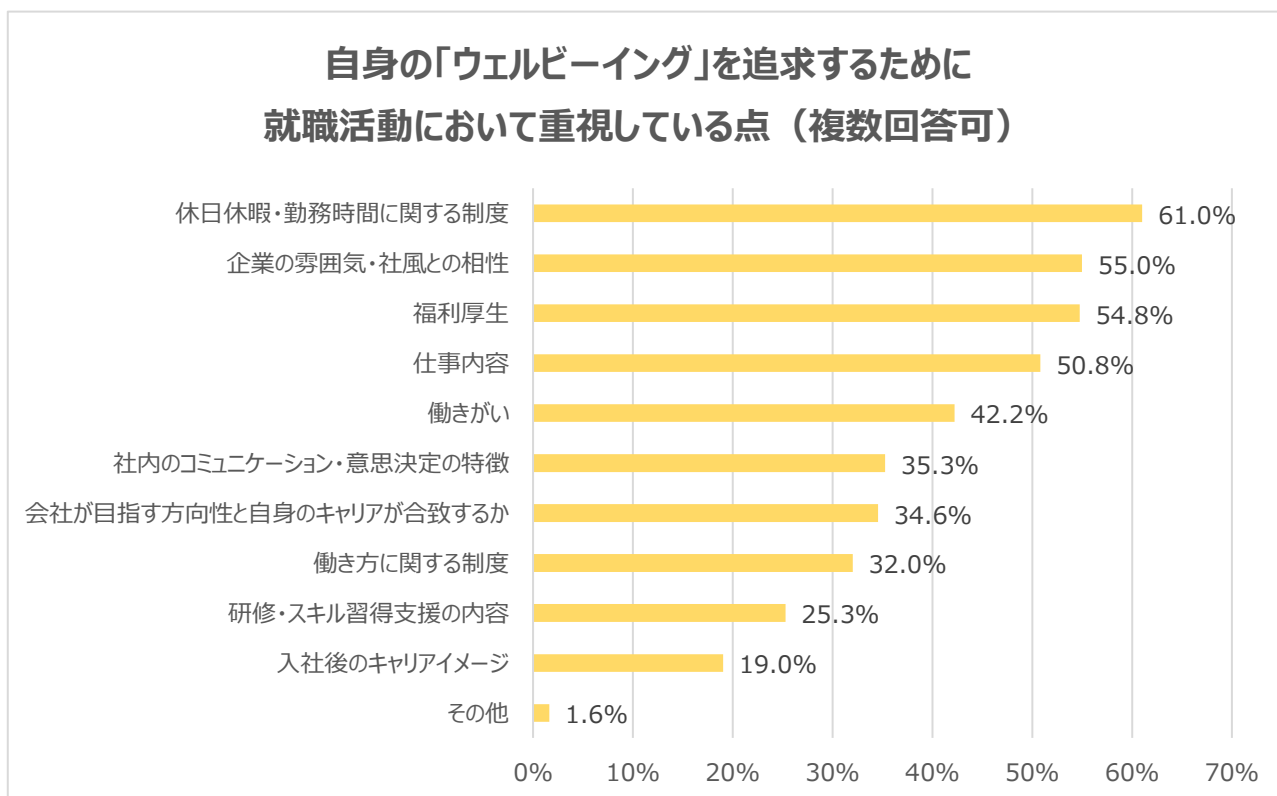
就職活動において、企業の「ウェルビーイング」に関する取り組みを「意識する」「どちらかと言えば意識する」と回答した学生が7割に迫りました。「心身共に健康であることが、仕事のパフォーマンスや生産性にも影響すると思う」「社員がやりがいや幸福を感じながら働ける企業は、柔軟な発想や活発な議論が可能だと思う。企業としての成長力も高いと感じる」といった声が上がっています。健康的な働き方をすることで、仕事のパフォーマンスを高めたいという意向がうかがえます。

(3) 就職活動において「ウェルビーイング」に関する取り組みを知ると志望度が上がると回答した学生が8割を超える



就職活動において、企業の「ウェルビーイング」に関する取り組みを知ると「志望度が上がる」と回答した学生が44.5%に上りました。「どちらかと言えば志望度が上がる」36.2%を合わせると、8割以上の学生が、「ウェルビーイング」に関する取り組みを知ると志望度が上がるとしています。「働きやすい職場だと思う」「仕事内容や経験できることが同じなら、より健康的に働ける職場を選びたい」「やりがいを感じながら、長く働くことができると思う」といった声が寄せられています。

(4) 自身の「ウェルビーイング」を追求するために重視している点は「休日休暇・勤務時間に関する制度」が最多



自身の「ウェルビーイング」を追求するために、就職活動において重視している点は、「休日休暇・勤務時間に関する制度」が61.0%で最多。次いで、「企業の雰囲気・社風との相性」55.0%、「福利厚生」54.8%、「仕事内容」50.8%が続きました。「人間関係はストレスの大きな原因になるので、職場の雰囲気が自身と合っているのは大切だと思う」「やりがいを感じられるか、自身が会社や社会に貢献できていると感じられるかは仕事の充実感にも関わってくると思う」「仕事とプライベートを両立できる働き方をしたい」といった声が上がりました。

■調査概要

- ・調査期間：2023年2月13日～2023年2月24日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：431件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数 40 万名、学生満足度 No.1 のスカウト型就職サイト（※2022 年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第 1 位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数 3 年連続 No.1（※2020 年～2022 年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第 1 位）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004 年から、「20 代通年採用」を提唱。会員数 200 万名の「20 代向け転職サイト 4 年連続 No.1・20 代専門転職サイト〈Re 就活〉」（2019 年～2022 年 東京商工リサーチ調査 20 代向け転職サイト 第 1 位）や、会員数 40 万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ（朝日学情ナビ）〉」（※2022 年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第 1 位）を軸に、業界で唯一 20 代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、合同企業セミナーのトップランナーとして、20 代来場数 No.1 の「20 代・30 代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」（2020 年 自社調べ 転職イベントにおける 20 代来場数 第 1 位）や、新卒学生対象・合同企業セミナー来場数 No.1「合同企業セミナー〈就職博〉」（2023 年 東京商工リサーチ調査 新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数 第 1 位）を運営。2019 年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976 年 資本金/15 億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>